

# 総務文教委員会記録

令和6年2月26日(月)  
17時15分～17時55分  
第1委員会室

【委員】芦谷委員長、沖田副委員長、村武委員、岡本委員、永見委員、西田委員

【執行部】

(総務部) 坂田総務部長、猪狩総務課長、勝手総務課総務管理係長  
(地域政策部) 田中地域政策部長、岸本政策企画課長  
(教育委員会) 草刈教育部長、山口学校教育課長  
(消防本部) 田中消防長、赤岸総務課長

【事務局】松井書記

【議題】

1 執行部報告事項

(1) 部活動の地域移行に係る取組状況について【学校教育課】

(2) その他

2 所管事務調査事項について

3 3月5日(火)の委員会審査日程等について

4 その他

・郵送による陳情書について(配付のみ)

「陳情書(スケートリンクの存続)」

5 重要案件の意見交換会の案件見直しについて(委員間で協議)

(1) 建物火災の対応状況について

(2) 市内体育館施設の利用状況について

## 令和6年3月5日(火)10時開催の総務文教委員会における予定議題

1 請願審査

(1) 請願第8号 郷土資料館の建設場所検討に関する請願について

(2) 請願第9号 サン・ビレッジ浜田アイススケート場の活用のあり方について、さらに必要な判断材料や分析の検討を求める請願について

2 陳情審査

(1) 陳情第123号 サン・ビレッジ浜田アイススケート場の施設の方向性の検討に関し、市が求める費用対効果についてわかりやすい説明を求める陳情について(継続審査)

(2) 陳情第125号 石見まちづくりセンター研修室床の修理の陳情について

(3) 陳情第126号 郷土資料館・石見神楽伝承館整備の検討において市民主体の手法を取り入れることを求める陳情について

(4) 陳情第127号 スケート場調査報告書の検証を求める陳情について

(5) 陳情第128号 サン・ビレッジ浜田アイススケート場の活用のあり方について、機能転用(用途変更)した場合の利用想定、収支想定について、わかりやすい説明を求める陳情について

- (6) 陳情第129号 サン・ビレッジ浜田アイススケート場の活用のあり方について、報告書で比較検討する3つの用途ごとに経済効果の比較検討結果の説明を求める陳情について
- (7) 陳情第130号 サン・ビレッジ浜田アイススケート場の活用のあり方に関するアンケート調査について、わかりやすい説明を求める陳情について
- (8) 陳情第135号 複合施設の決定プロセスの説明を市民にしてほしいという陳情について
- (9) 陳情第136号 スケート場が廃止の流れの中で、説明のエビデンスの具体性がないので再考をという陳情について
- (10) 陳情第138号 人口減少ということで騒がず、人口減少の後に来るものを明確にし、それが、騒ぐべきものかどうかを判断してほしいという陳情について
- (11) 陳情第141号 人口減少は具体的に何が問題かを明確にしてほしいという陳情について
- (12) 陳情第142号 サン・ビレッジ浜田アイススケート場の活用のあり方について、スケート場として存続する場合の想定について、最も費用対効果の高い駆動方式の採用を求める陳情について
- 3 議案第4号 浜田市生活路線バス条例の一部を改正する条例について
- 4 議案第5号 浜田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について
- 5 議案第6号 浜田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 6 議案第7号 浜田市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 7 議案第8号 浜田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 8 議案第10号 浜田市手数料条例の一部を改正する条例について
- 9 同意第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 10 執行部報告事項
- 11 所管事務調査
- 12 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 17 時 15 分 開議 ]

○芦谷委員長

ただいまから総務文教委員会を開会する。出席委員は6名で定足数に達している。レジュメに沿って進める。

1 執行部報告事項

(1) 部活動の地域移行に係る取組状況について

○芦谷委員長

執行部から説明をお願いします。

○学校教育課長

( 以下、資料を基に説明 )

○芦谷委員長

委員から質疑はあるか。

○沖田副委員長

陸上競技部の合同部活動について、地域指導者の処遇はどのようになるのか。

○学校教育課長

資料の中段に指導方法を記載している。まず各学校の顧問の先生は全員参加せず、その中から一人は出してもらい形を取り、あとは市が会計年度任用職員として任用している部活動指導員と、学校に委嘱している地域指導者に市が費用を払って指導してもらい。学校の先生も、休みの日は顧問ではなく地域の一指導者として現地に直接来て指導してもらっている。

○沖田副委員長

陸上以外の部活動も先生に負担が掛かっているということで、市としてはとりあえず陸上はそれを受けてくれる人がいるから始めているが、今後もいろいろな部活動を同じように移行していく方針なのか。

○学校教育課長

陸上は特に個人競技の部分が多いので取り組みやすい。本来ならいろいろな部活動、球技や吹奏楽部などもできれば良いが、楽器の手配や指導方法などがまだ検討できていないので、まずは陸上から始めて次の段階へ進めていきたい。

○沖田副委員長

スクールバスを活用するとのことだが、今は陸上だけなのでどうにかなるだろうが、今後いろいろな部活動もできるようになったときに、今のバスの台数と人員で賄えるのか。そうなったときの送迎の方法をある程度考えておかないとまずいのではないかなと思うがどうか。

○学校教育課長

今回はモデル的にやっており、学校の部活動として取り組んでいるのでスクールバ

スを運行している。実際に地域移行できた場合、送迎は学校とは切り離れた形になるので、その費用は保護者に負担してもらうのか、そこが最終的に一番大きい課題だと思っている。ご指摘のようにいくらでも輸送の容量や人員を確保できるかというところが非常に難しいので、どこまで中学生の活動の場を担保しながらこれができるかを、最終的には予算の関係になるが、今後詰めていきたいということで、現在はできることから取り組んでいる状況である。

#### ○沖田副委員長

あとは一般質問で聞こうと思う。

#### ○岡本委員

今は陸上の合同部活動をやっているが、実際は数年前から休日の部活動はやっていないことになっている。ただ、私が知る限り、学校によっては、例えば石見海浜公園のテニスコートを使って保護者が先生にお願いして盛んにやっておられるが、それを今後どうするのかとっていて、合同部活動は金曜までの位置付けで、土日は別という扱いにするのか。

#### ○学校教育課長

今検討しているのは、文部科学省も浜田市もそうだが、まず土日の部活動で、教員も基本的に勤務時間外という形で一部県から手当が出ているが、基本的にボランティアで取り組む。今の教育委員会の部活動のガイドラインでは、平日は1日の練習時間が2時間、土日はどちらか1日の活動で3時間をめどにやっているので、土日の活動ができない状況ではない。

先ほど言われた海浜公園の件だが、これを学校活動でやっているか私は把握していないので、もしそれを学校活動とするのであれば、その活動もガイドラインに沿った形でされるべきだと思う。

#### ○岡本委員

私の認識では、部活動としてやっていると先生や保護者から直接聞いた。ただその先生は部活動の顧問ではなく、外部から委託されて土日に指導しているという方で、言いたいのは、その辺の意見集約もされて、そういうものを踏まえたもの、例えば今月末に生徒向けのアンケートをするということは、結局そういう一方的な実態もあるということも含めた状態でアンケートに答えてもらわないと、本当の意味での実態、一生懸命な保護者と先生と子どもとの間に考え方のギャップ、ずれが出てくるような気がする。そうすると合同でやるが土日はできないのかといった誤解を生んだり、土日の1日はできるがあとはできないということなど、しっかりした内容説明をしていかないと、このアンケートの意味合いが少し変わってくると思っている。今の働き方改革の中では、これはやむを得ない状態とは思っているが、やはり丁寧な説明は必要だと思っているのでよろしくお願いします。

#### ○永見委員

土日の指導者はどのくらいおられるのか。

#### ○学校教育課長

部活動指導員は、顧問ではなく地域の方が1名、浜田三中にいる。そのほか、地域指導者として4名来てもらっており、この5名の方に指導に入ってもらい、あとは各校の顧問が地域の人として参加して、10名くらいが各種目に分かれて指導してもらっている。

#### ○永見委員

毎回50名以上の生徒が参加と資料に書いてあるので、指導される方の人数がある程度ないと、益田の陸上競技場を使って部活をやっているとのことなので、指導者や顧問の先生の人数をある程度充てないと事故等も考えられると心配になったので質問させてもらった。

#### ○村武委員

まず陸上部からモデル的に実施して、ほかの部活動も含めてアンケートを取り、そこから集計、分析をして検討を進めていくと理解したが、それで良いか。

#### ○学校教育課長

まず生徒の声をしっかり聞く。先ほど岡本委員から指摘があったように、指導者や競技団体、保護者の思いも十分聞かなければいけないと思っているので、段階的に丁寧に聞きながら、浜田市の考えも説明しながら対応していきたい。

#### ○村武委員

今モデル的にやっている陸上部は来年度どうするのか。今後も続けていくのか。

#### ○学校教育課長

始まったばかりなので当面この体制を続けていきたいと思っている。任意参加だが、当初の予定よりも生徒が参加しているので、やはりニーズはあるのだろうと思っている。今後どうするかは、先生方や地域指導者の協力によるが、本当はできれば陸上連盟などに委託したい思いはあるが、まだそこまでの話合いには至っていない。当面このまま続ける。

#### ○村武委員

アンケートを取って検討を進めていくと思うが、できる部活動から進めていくのか。検討結果はいつ頃出て、どのように今後進めていくのか。

#### ○学校教育課長

今回アンケートで子どもたちの声を聞くが、実態として子どもたちの生活の時間の使い方、全国で先行しているところになると、年間の授業時間数と部活動や地域活動や習い事が大体同じくらいで、授業と同じくらい課外活動をしている。浜田の実態は実際どのくらい活動しているのか調査したこともないので、まずは実態を押さえるところから始めたい。具体的にどうかというところは調査結果を見てから検討した上で、また議員に説明したい。

#### ○芦谷委員長

ほかに質疑はあるか。

( 「なし」という声あり )

この件について、全員協議会に提出して説明するかどうか、執行部の意向を確認し

たい。

**○教育部長**

報告は総務文教委員会だけにと考えている。

**○芦谷委員長**

執行部の意向のとおりでよろしいか。

( 「はい」という声あり )

それではそのように決定する。

**2 所管事務調査事項について**

**○芦谷委員長**

3月5日に開催する当委員会における所管事務調査として、委員から執行部に説明等を求めたい事項があれば申し出てほしい。なお、委員会としての要求になるので、委員会として調査が必要と考える事項とその目的を明確に述べてほしい。何かあるか。

**○西田委員**

今年に入って火事があり高齢者が1名亡くなった。そのときのことが気になって、消防士や消防団の出動状況、対応状況、苦勞した面、感じたこと、大変だっただろうと想像するので、その辺の状況を聞かせてほしい。

**○芦谷委員長**

高齢者の火災の対応や出動の関係を聞きたいとのことだが、ほかの委員はこの件についてどうか。

( 「良いと思う」という声あり )

**○永見委員**

その高齢者の方が亡くなられた件は高佐町の火事だと思うが、その前に金城町でも火事があった。せっかく説明されるならその件についても併せてお願いしたい。

**○芦谷委員長**

永見委員が言われたそのほかの案件も併せて説明をお願いしたいがよろしいか。

( 「はい」という声あり )

ほかにあるか。

**○沖田副委員長**

サン・ビレッジ浜田について、本日の施政方針で、屋内運動施設に用途変更するという方向が示された。屋内運動施設は市内にいろいろある。普通に考えて、人口が減っていく中で屋内運動場がそこまで要るのかという疑問を持つ。サンマリン浜田の利用なども示されているが、気になるのが、現状で例えばサンマリン浜田やふれあいジムかなぎなどの予約状況である。予約が重なって断る事例が年何回あるのかとか、そういうことを説明してもらうのは難しいか。

**○教育部長**

空いている日をネットで予約するような施設だと、予約が入っていれば予約できない。何人がそういう状況になったかは分からないので、予約の状況からそういう件数

を出すというのはなかなか難しいと思う。

○沖田副委員長

では利用状況や予約状況は分かるか。年何日空きがあるか。

○教育部長

利用状況は、使用の実績から分かる部分の資料はできると思う。

○沖田副委員長

市内のスポーツ施設の利用状況についてということでしょうか。

○教育部長

運動施設は板張りに決まったわけではなく、あくまで人工芝と同じくらいの候補なので、両論併記だということは方針に書いたとおりである。

○沖田副委員長

もう1点、なぜ屋内人工芝施設が検討に上がってきたか聞いてみたい。

○教育部長

恐らく市内には屋内の人工芝施設がないということと、屋内に人工芝を張った施設があれば良いという需要をヒアリングした部分もあると思う。どのような運動施設にするかは最初五つ候補があったが、最初の意見出しで出てきたのだと思う。

○西田委員

ここは質疑答弁の場所ではない。

○沖田副委員長

ではひとまず利用状況だけで良い。

○芦谷委員長

では、市内の屋内スポーツ施設の利用状況と予約状況について説明してもらって議論したい。

○教育部長

利用状況だけで良いか。予約状況は先ほど申し上げた理由で判断できない。

○芦谷委員長

はい。

○松井書記

先ほどの火災対応のところだが、具体的に説明を求めるものをもう少し整理してもらえると執行部も対応しやすいのではないかと思います。

○西田委員

火災が発生して出動するときに、すんなり現場に行けたのかという道路状況が一つ。それから、消火作業において難儀された点とか、消防車が入りづらかったり、時間帯による道路状況だったり、水の対応などいろいろ聞いている。その辺で苦労した点や、もし改善できることがあれば議会側からいろいろな改善を求めたいので、その辺をお願いしたい。

○芦谷委員長

よろしいか。

( 「はい」という声あり )

ほかにはないか。ではその2件でよろしいか。

( 「はい」という声あり )

### 3 3月5日(火)の委員会審査日程等について

#### ○芦谷委員長

総務文教委員会は、3月5日の10時から全員協議会室で行う。

最初の予定議題は請願審査2件である。1件ずつ審査を行い、その後まとめて採決を行う。請願8号については執行部にも提出されている。どちらの請願も総務文教委員が紹介議員になっているので、当日は紹介議員に質問されても構わない。

ここで、委員会として参考人招致の必要があるかどうかお諮りする。

( 「紹介議員がいれば良いので必要なし」という声あり )

では参考人招致は行わない。

#### ○岡本委員

紹介議員の立ち位置について、採決には入れないのか確認したい。

#### ○松井書記

紹介議員であっても表決はできる。

#### ○岡本委員

承知した。もう一つ、請願9号のサン・ビレッジ浜田の件だが、紹介議員がここに3名入っているがどうなるのか。

#### ○松井書記

普通に考えると採択すべきものという結論になると思うが、それはそれで、そのように粛々と進めていただくことになる。

#### ○岡本委員

承知した。

#### ○芦谷委員長

請願2件について執行部に確認しておきたいことがあるか。

( 「なし」という声あり )

では、続いて予定議題2の陳情審査である。今回は継続審査1件を含む12件の陳情が付託されているが、1件ずつ審査を行い、その後まとめて採決を行う。委員会で採択した陳情は当日の委員会で対応を検討することになるので、よろしく願います。

陳情について、当委員会として参考人招致の必要があるかどうかお諮りする。

( 「必要なし」という声あり )

参考人招致は行わないと決定した。これらの陳情はいずれも市の現状や対応などを確認させてもらわないと判断できないものが多い。委員及び執行部に伺うが、当日、審査のためそれぞれの陳情内容にある件について、現状での市の対応等を確認させてもらいたい方がよろしいか。

( 「はい」という声あり )



では当日よろしく願います。次に予定議題の3番から9番までの7件が市長提出議案で審査を行う。

次に予定議題10の執行部からの報告事項だが、今のところ8件あるとのことである。執行部からは提出に至った背景やポイントなどを説明してもらい、その後質疑を行う。委員には事前に資料の熟読を願います。

最後に、予定議題11の所管事務調査についてだが、執行部には先ほどの2件について当日説明を願います。

以上が3月5日の審査当日予定議題だが、これでよろしいか。

( 「はい」という声あり )

これら議題3について、委員及び執行部から質問はないか。

( 「なし」という声あり )

#### 4 その他

##### ○芦谷委員長

執行部から何かあるか。

( 「なし」という声あり )

委員から何かあるか。

( 「なし」という声あり )

それではここで執行部は退席されて構わない。

( 執行部退席 )

##### ・ 郵送による陳情書について（配付のみ）

「陳情書（スケートリンクの存続）」

##### ○芦谷委員長

郵送による陳情書の提出が1件あったので報告する。申合せにより、郵送による陳情書はその写しを関係委員会に配付するのみとなっているので、この内容について各自確認をしてほしい。

#### 5 重要案件の意見交換会の案件見直しについて（委員間で協議）

##### ○芦谷委員長

資料のとおり議会運営委員会から依頼があった。案件の見直しは毎年3月に行うこととしており、3月8日までに議会運営委員会へ報告することとなっている。意見交換会の実施要領にあるように、現在は「歴史文化保存展示施設について」、「まちづくり施策について」、「公共交通再編について」の三つが当委員会の所管事項である。現在の案件を継続することも可能だが、案件の見直しについて委員から意見があれば願います。

##### ○松井書記

3月8日金曜日までに議会運営委員会に報告するので、今日か、もし今日決まらなければ3月5日の会議で決めてもらっても構わない。それでも間に合う。

○岡本委員

決めた後どうするのか説明をお願いします。

○松井書記

三つの常任委員会がそれぞれ決めた案件、協議のテーマを議会運営委員会に報告する。それが3月18日の議会運営委員会の議題になり、そこで正式に決まるという流れになっている。

○芦谷委員長

今日ないようなら次の委員会の日に決めても良いと思うが、それで良いか。

( 「はい」という声あり )

ではそのように取り計らいたい。

○松井書記

今回は議題がたくさんあるので、スムーズに決めるためにも、できれば事前に委員から案を出してもらい、その候補の中から決めるような流れが良いのではないか。

○芦谷委員長

今あったように、当日の議題が多いので、できれば各委員に今の3件を見てもらい、これに代わるものとして何か案があれば事前に提案してほしい。よろしいか。

( 「はい」という声あり )

それでは議題は以上となるが、委員から何かあるか。

○村武委員

議会広報広聴委員会から連絡だが、全員協議会でも伝えたように5月頃に地域井戸端会を開催する。今回も、各常任委員会から出してもらったテーマに基づく意見交換と、全体で自由に意見交換をしたいと思っている。総務文教委員会のテーマを、できれば次の委員会、3月5日に決めてもらいたいのだがどうだろうか。

○芦谷委員長

今までの地域井戸端会のテーマはどういうものがあったか。

○松井書記

今年度の地域井戸端会の総務文教委員会が出したテーマは「子どもたちと地域の関わりについて」だった。

○芦谷委員長

確認するが、それはいつまでに決めれば良いのか。

○村武委員

できれば3月5日にテーマを決めてもらいたい。スムーズに決めるためにはこちらも事前に案を出してもらおうほうが良いのかもしれない。

○松井書記

では3月5日の委員会の議題の最後に入れようと思う。皆に事前に案を考えてきてもらおうということでどうか。地域井戸端会で市民と話したいこと、内容が盛り上がるよ

うなテーマを考えていただきたい。

○芦谷委員長

事前とは何日までか。

○松井書記

メールで、先ほどの重要案件と併せて照会させていただくことでどうか。

○芦谷委員長

意見交換会の案件の見直しと地域井戸端会のテーマについて、ぜひ知恵を絞ってもらい、全委員に案を出してもらいたい。メールで提出をお願いします。

○松井書記

今週中に提出してもらえるとありがたい。

○芦谷委員長

それでは今週中でよろしくをお願いします。

議題は以上だが、委員から何かほかにあるか。

( 「なし」という声あり )

以上で総務文教委員会を終了する。

[ 17 時 55 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

総務文教委員会委員長 芦谷英夫